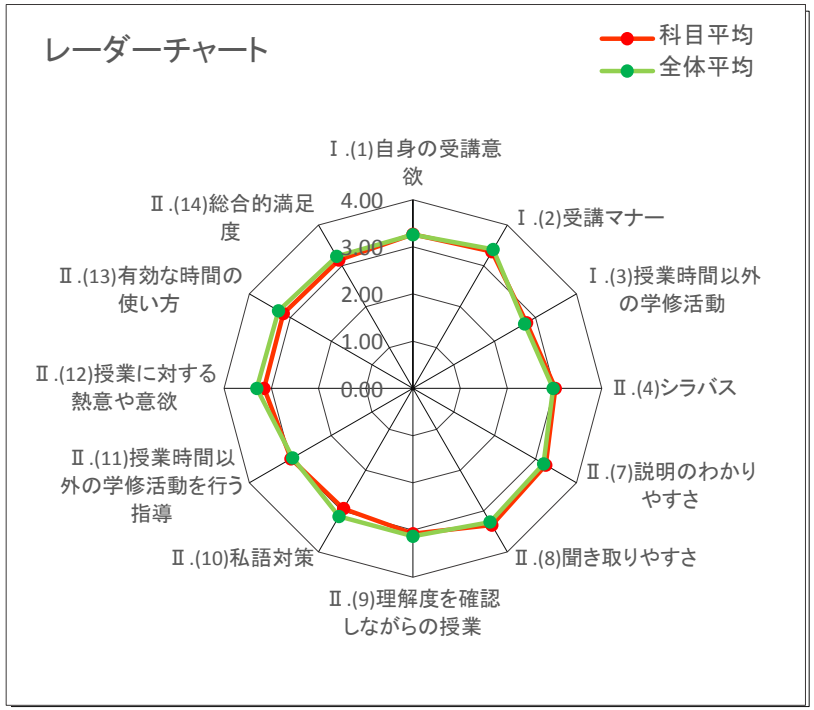
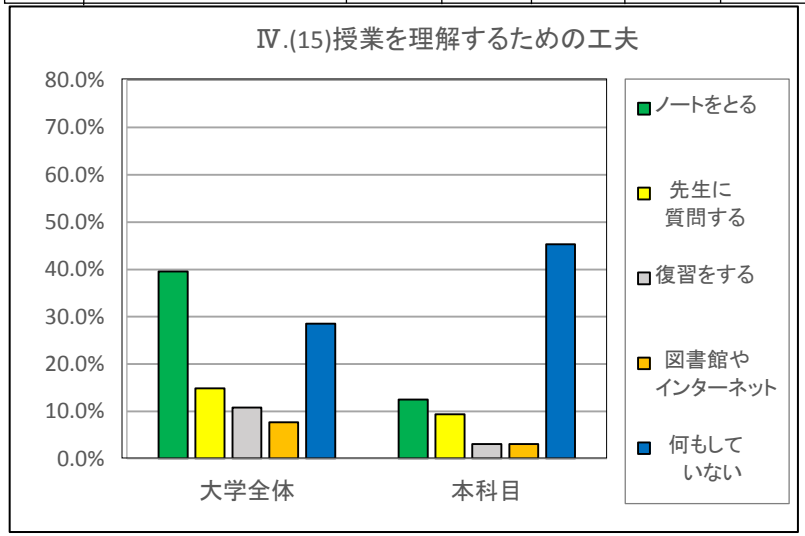
講義科目　授業アンケート結果



	設問No.	科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	Ⅰ.(1)	3.27	3.26
	Ⅰ.(2)	3.34	3.40
	Ⅰ.(3)	2.78	2.73
講義内容・方法	Ⅱ.(4)	3.02	2.97
	Ⅱ.(5)		
	Ⅱ.(6)		
	Ⅱ.(7)	3.25	3.20
	Ⅱ.(8)	3.34	3.27
	Ⅱ.(9)	3.08	3.13
	Ⅱ.(10)	2.94	3.13
	Ⅱ.(11)	2.98	2.94
	Ⅱ.(12)	3.16	3.31
	Ⅱ.(13)	3.17	3.29
満足度	Ⅱ.(14)	3.14	3.23

※レーダーチャートの平均は4段階評価　4(そう思う)、3(ややそう思う)、2,（あまりそう思わない）、1（そう思わない）

〈※複数選択可項目〉		ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
Ⅳ.(15)	授業を理解するための工夫	12.5%	9.4%	3.1%	3.1%	45.3%



	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢 Ⅰ.(1)～(3)	3.13	3.13
講義内容・方法 Ⅱ.(4)～(13)	3.12	3.15
総合的満足度 Ⅲ.(14)	3.14	3.23

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2014年度　前期
時間割番号	23301/23351
科目名	キャリアディベロップメントⅠ/キャリアスキルアップⅠ
教員名	

①授業計画の達成度について

学生の意欲・興味・関心をみながら講義内容を変更しながら進めたため、シラバスから外れた講義内容となった部分もある。設問5・6の難易度を問う設問に対する回答については「難しすぎる」「やさしすぎる」と回答にばらつきがあった。一斉講義のため個別対応は困難であるが、個々のレディネスに合わせたワークを取り入れるなど、今後検討の必要があると考える。

②授業の進め方について

設問7・8で教員の説明態度については3ポイントを超えているものの、設問10の私語対策については、3ポイントに届いていないのが反省点。2学部合同で受講人数も多いため、どのように対策するかを今後の課題としたい。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

学生自身の「講義を理解するための工夫」については、「何もしていない」という回答が目立つ。意欲的に講義に参加できるよう課題を与えることも検討したい。

奈良学園大学